

高槻市成合南地区土地利用協議会

高槻市成合南地区画整理準備組合 ニュースレター

2015.11
Vol.11

なりあみなみだより

税の勉強会・中間報告会を開催しました

本年3月の「成合南地区画整理準備組合」設立以降、市による測量・調査や基本設計をはじめ、まちづくりの具体化に向けて鋭意取組を進めています。今回は今までに開催した2回の協議会の内容を紹介しますとともに、今後の取組についてお知らせします。



第1回協議会「税の勉強会」(6月13日)

組合員の皆様の関心が高かった税について、今仲税理士法人事務所の今仲清所長を講師にお迎えして勉強会を開催しました。

資料の説明に加えて、組合員から事前に寄せられた市街化区域編入前に行うべき生前贈与のタイミングや、生産緑地の要件に関する質問にお答え頂き、ポイントを押さえた説明に参加者も熱心に聞き入っていました。

今後「税の個別相談会」の開催も予定しています。その際はぜひ御利用ください。



第2回協議会「中間報告会」(9月26日)

まず中間報告として、事務局から測量・基本設計・都市計画の取組状況について、大和グループ企業体から企業誘致状況について、報告がありました。(※参照)

最後に、アドバイザーである(公財)大阪府都市整備推進センターから「事業化検討パートナーを活用したまちづくりの進め方」と題して、当地区の一括業務代行方式のメリットや、大街区における共同借地に関する説明が行われました。



※企業誘致状況の報告(概要)

- ・約80社へヒアリングを行っており、約20社から前向きな回答がある
- ・高槻市内の製造業(2社)と、大阪市に本社がある物流企業(1社)の進出意欲が高い
- ・商業系ではホームセンターとドラッグストアの進出意欲が高く、食品スーパーの誘致活動を継続している

一括業務代行予定者の募集に向けた取組を行います

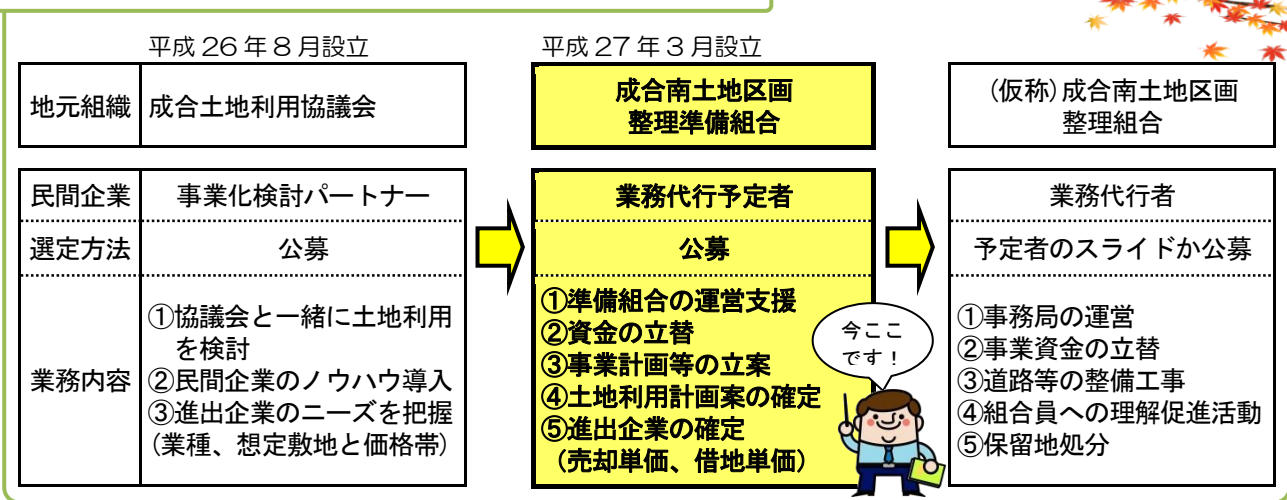
組合員の不安を解消しつつ事業の推進を図るためには、事業化検討パートナーである大和グループ企業体から提案のあった「一括業務代行方式^{*}」でまちづくりを進めることが最適と考えています。現時点で

は平成28年の春頃に第2回総会を開催し、一括業務代行予定者の募集について決議を頂くことを想定しています。

詳細については改めて御案内しますので、ご参加のほどよろしくお願ひします。

※一括業務代行方式：土地区画整理事業に係る工事や事務などの業務を、一括して民間企業（業務代行者）が請け負うこと。民間の豊富な経験とノウハウによる円滑な事業推進、工事の一括請負による工事費の軽減や事業期間の短縮などのメリットが見込まれます。

一括業務代行方式によるまちづくりの進め方



◆おしらせ◆

埋蔵文化財試掘調査について



埋蔵文化財の試掘調査を、平成28年1月より高槻市埋蔵文化財調査センターが行われる予定です。この調査は、これまで組合員の皆様にお伝えしていた事業計画のとりまとめに必要なものです。

調査箇所は、遺構や遺物が包蔵されている可能性がある地点となります。今後、調査予定箇所の権利者の方々に、個別にお伺ひしますので、ご協力をお願いします。

測量について

これまで取り組んできた現況測量については、皆様の御協力により概ね完了しました。今後は土地区画整理事業を予定する区域の外周部で、**地区界の確定測量**を行っていきます。該当される方について個別にお知らせしますので、立会いなどご協力をお願いします。



■発行：高槻市成合南地区土地利用協議会 高槻市成合南土地区画整理準備組合
 ■問い合わせ先：高槻市都市創造部都市づくり推進課 Tel072-674-7551 Fax072-661-7008